

令和5年度指導教諭による「授業力アップ講座」⑦⑧

本年度も指導教諭の優れた授業及び解説・講話、実技講習指導等を広く公開し、授業改善、指導力向上等を図る講座を開設しました。今号では、2つの授業力アップ講座を紹介します。

11月17日(金) 奥州市立東水沢中学校
第3学年 理科:「運動とエネルギー」

授業者 及川 由美 先生

提案授業

授業の導入では、前時に行った二つの力の合力について振り返りを行いました。そこから、角度がついた場合の二つの合力はどうなるかという本時の課題につながりました。



実験に取り組んだ後は、生徒一人ひとりがタブレットを利用して合力を視覚的に確認することができました。

東水沢中学校の研究の重点でもあるICTを積極的に活用し、シンキングツールを使用することで、生徒一人ひとりが思考を整理していました。

研究協議

物理分野における科学的あるいは論理的な説明に苦手意識を感じている生徒が多い現状があります。今回のようにICTを活用し実際に目には見えない力の大きさや向きを矢印で表し、視覚化しながら進めることは、とても効果的だったと話題になりました。また、使用したい理科の言葉や概念は、どの学年でも統一し、繰り返し教えたり使ったりすることで身に付けていくことを学ぶことができました。

👉 及川先生の授業から学ぶ 理科の授業のポイント!

- ◆科学的な言葉や概念を繰り返し教えること
- ◆教科書の中の学びと、生活の中で起きている現象をつなぐこと

参加者の声(一部抜粋)

- ・理科の言葉や理科コーナーを作るというアドバイスがとても心に響きました。ぜひとも実践してみたいと思います。
- ・物理分野の指導は難しく悩んでいたところでした。ICTの活用方法や授業を進める際のヒントをいただくことができました。物理分野の指導の仕方を学ぶことができました。

12月26日(火) 奥州市立岩谷堂小学校
LD等通級指導:「読み書き名人になろう」「よい言葉をつかおう」

授業者 柴山 佑美 先生

提案授業 (VTR 視聴)

LD通級指導教室での授業の様子を視聴しました。
【5年生2名】短いスパンで様々なトレーニング(ビジョントレーニング3種類 → 視空間認知トレーニング → 目と体を動かすトレーニング)を行うことで、最後まで集中して取り組む姿が見られました。



【1・2年生2名】教師が沢山話しかけ、充分に会話ができるようにしていました。字を書く指導では、ノート・黒板・ホワイトボード等を使用し、様々な変化をもたせる工夫をしていました。

【5年生3名】場に合った言葉遣いができた時に表に記録し、いつでも目に見える形で振り返ることができるようにしていました。

研究協議

たくさんの実践を紹介していただきました。取組んだことがうまくいかない時もありますが、様々な実践にチャレンジすることの大切さについて共通認識しました。児童が意欲的に取り組み、成功体験に繋げるためには、教師の肯定的な承認が大事であることを学ぶことができました。

👉 柴山先生の授業から学ぶ 特別支援の授業のポイント!

- ◆様々な感覚を働かせる活動を行うこと
- ◆本人との対話によるゴールの設定と、実態に合わせて必要な指導内容を考えること

参加者の声(一部抜粋)

- ・子どもが生き生きと活動できる楽しい教材をたくさん紹介していただきました。一人ひとり実態が異なるのでその子に必要な力を見極め、その力をつけるための教材を取り入れていきたいと思えます。
- ・子ども達が「学んだ」「がんばった」と実感できる授業構成を学ばせていただきました。1回の活動で、めあての確認、評価、保護者へのメッセージまで、完結しているところが素晴らしいと思えました。